

平成27年国勢調査の概要

【従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果】



佐野市

目次

利用の前に

結果の要点	1
数値のみかた	1
従業地・通学地による人口・就業状態等集計とは	1
用語の解説	2・3

結果の解説

1. 従業地・通学地別人口	4
2. 従業地別男女別就業者	5
3. 従業地別産業別就業者	6
4. 流入・流出人口	7
5. 昼夜間人口	8

統計データ

1. 従業地・通学地別人口（佐野市・栃木県）	9
2. 従業地、年齢（5歳階級）、男女別 15歳以上就業者数	10
3. 従業地、産業大分類別 15歳以上就業者数	11
4. 流入・流出人口（平成27年・22年）	12
5. 昼夜間人口（県内市町比較）	12

結果の要点

- 従業地・通学地別人口…平成 22 年に比べ、従業地・通学地が「自市」の者の割合は減少している。
- 従業地・年齢別就業者…従業地「自市」の割合は、男女ともに 65 歳以上が最も高く、一方「他市区町村」の割合は、男性では 15～19 歳、女性では 20～24 歳が最も高くなっている。
- 従業地・産業別就業者…従業地「自市」の割合は、漁業が最も高く、一方「他市区町村」の割合は、情報通信業が最も高くなっている。
- 昼夜間人口比率…佐野市の昼夜間人口比率を県内 14 市部で見ると、第 5 位となっている。

数値のみかた

本文及び図表の数値は、その表章単位に合わせて公表数値を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

従業地・通学地による人口・就業状態等集計とは

当該集計は、全ての調査票を用いて、従業地・通学地による人口の構成や現在住んでいる市区町村と従業地・通学地の市区町村との関係などを集計した結果である。この結果によって、昼間人口や昼夜間人口比率などを把握することができる。

詳細な結果は、下記 URL の「統計表一覧」を参照ください。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka.htm>

用語の解説

・ 従業地・通学地

「従業地・通学地」とは、就業者が従業している又は通学者が通学している場所をいい、次のとおり区分している。

区 分		内 容
自市区町村		従業地・通学地が現在住んでいる市区町村と同一の市区町村の者
	自宅	従業地が自宅(自分の居住する家又は家に附属した店・作業場など)の者
	自宅外	従業地・通学地が「自宅」以外の者
他市区町村		従業地・通学地が現在住んでいる市区町村以外の者 (これは、いわゆるその市区町村からの流出人口を示すものとなっている。)
県内	自市内 他区	政令指定都市に住んでいる者のうち、従業地・通学地が同じ市内の他区の者 東京都特別区部内に住んでいる者のうち、従業地・通学地が他区の者
	県内他 市町村	従業地・通学地が同じ都道府県内の他市区町村の者
他県		従業地・通学地が他の都道府県の者

用語の解説（続き）

・夜間人口と昼間人口

- 夜間人口（常住地による人口）…調査時(平成 27 年 10 月 1 日)に調査の地域に常住している人口である。
- 昼間人口（従業地・通学地による人口）…当該集計の結果を用いて、次の式により算出された者をいう。

[例：A市の昼間人口の算出方法]

A市の昼間人口 = A市の夜間人口 - A市からの流出人口¹⁾ + A市への流入人口²⁾

- 1) A市からA市以外への通勤・通学者数
- 2) A市以外からA市への通勤・通学者数

・昼夜間人口比率

次の式により算出され、100 を上回っているときは昼間人口が夜間人口を上回ることを示し、100 を下回っているときは昼間人口が夜間人口を下回ることを示している。

[例：A市の昼夜間人口比率の算出方法]

A市の昼夜間人口比率 = (A市の昼間人口 / A市の夜間人口) × 100

・その他の用語

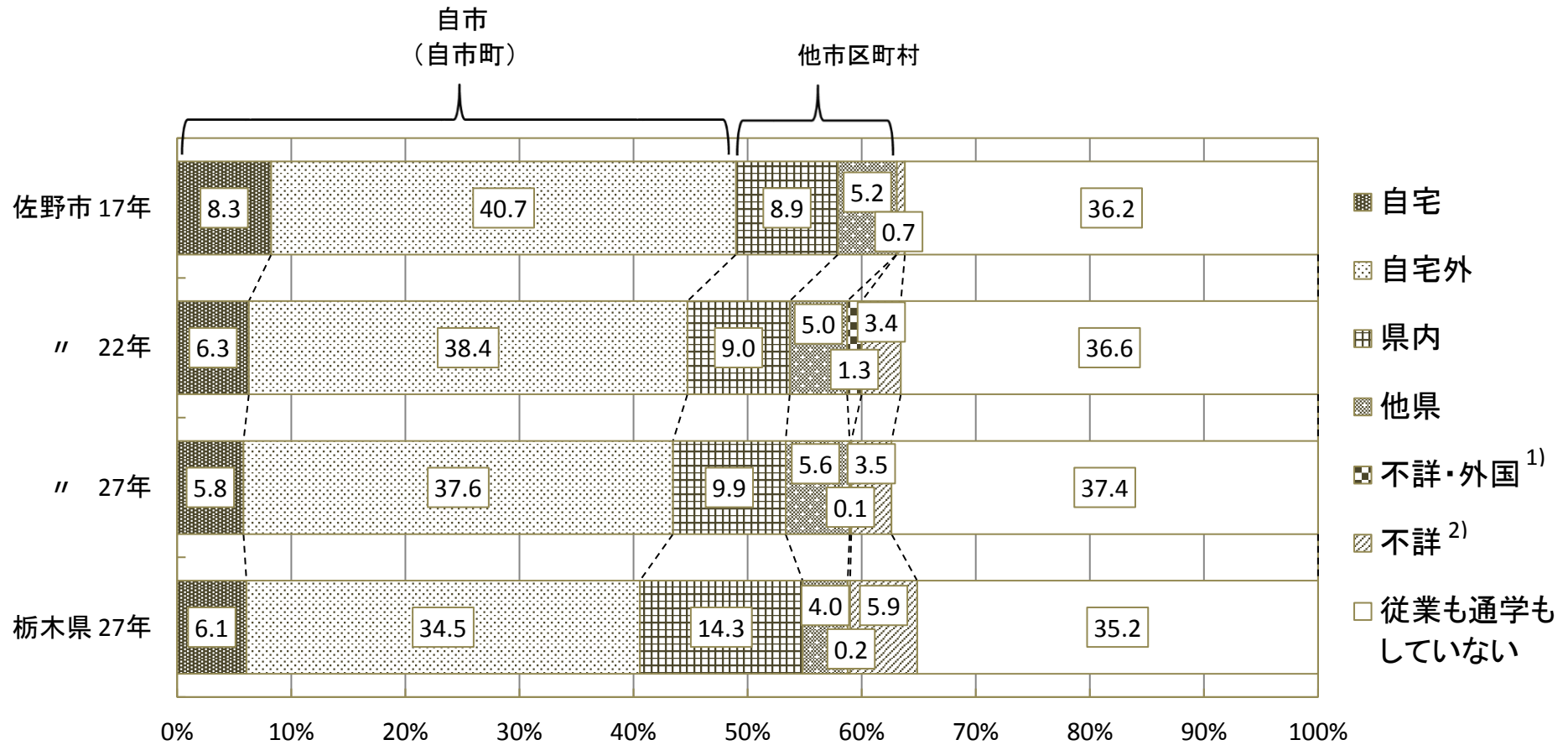
その他の用語については、『平成 27 年国勢調査 調査結果の利用案内 -ユーザーズガイド-』を参照ください。

URL <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>

1. 従業地・通学地別人口

佐野市の人口11万8919人に占める従業地・通学地別の割合をみると、「自市」が43.5%（5万1684人）、「他市区町村」が15.6%（1万8576人）、「従業も通学もしていない」が37.4%（4万4454人）、「不詳」が3.5%（4,205人）となっている。平成22年と比べると、「自市」が1.3ポイントの減少となっている。一方、「他市区町村」が0.3ポイント、「従業も通学もしていない」が0.8ポイントの増加となっている。

栃木県と比較してみると佐野市は、「自市(町)」の割合が2.9ポイント、「従業も通学もしていない」の割合が2.2ポイント高くなっている。一方、「他市区町村」の割合が、2.8ポイント低くなっている。



1) 従業地・通学地「他市区町村」のうちの「不詳・外国」

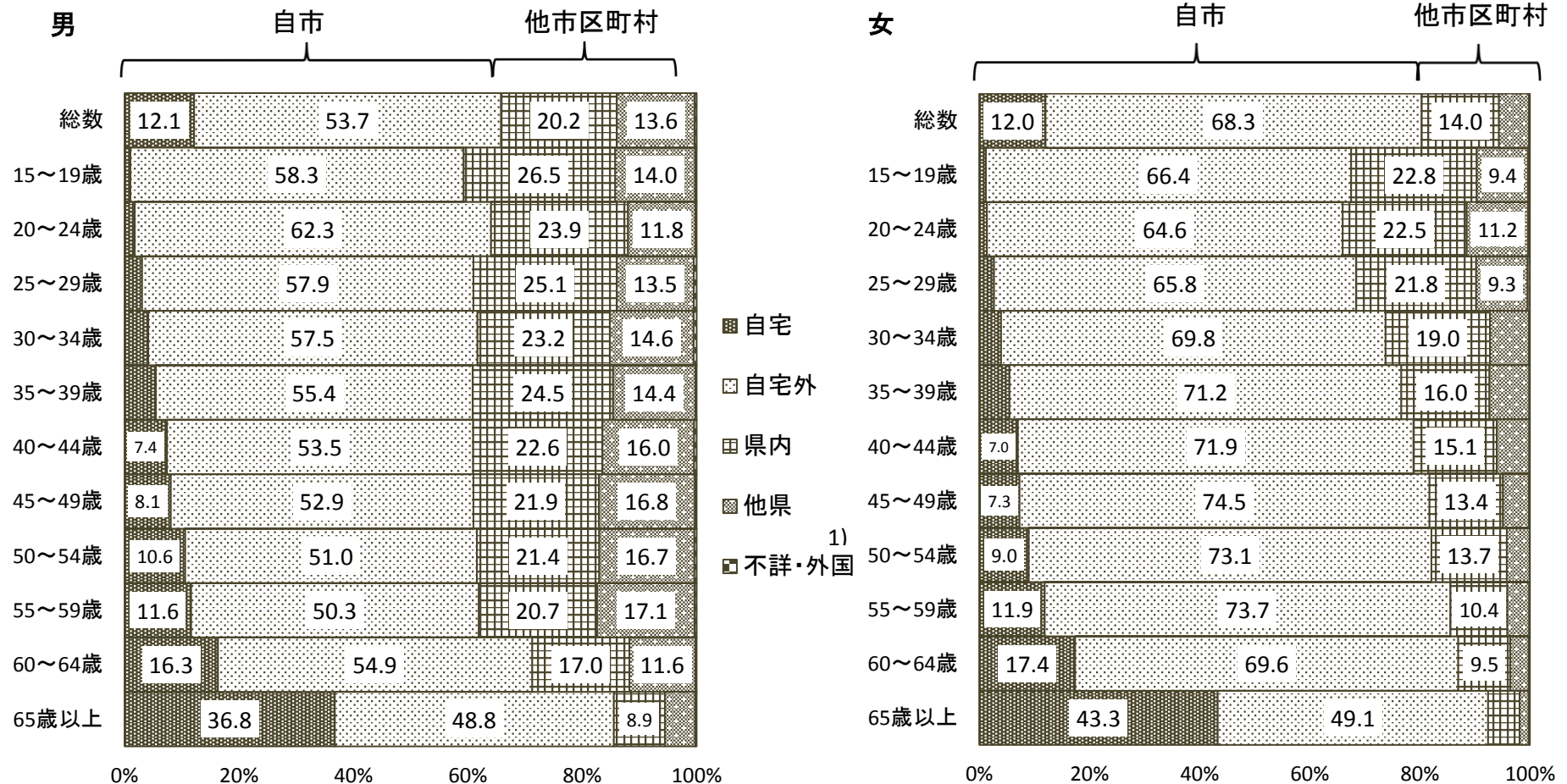
2) 平成27年・22年については、労働力状態及び従業地・通学地の「不詳」。平成17年については、労働力状態の「不詳」。

(→統計データ1)

2. 従業地別男女別就業者

男女別、年齢5歳階級別15歳以上就業者に占める従業地別の割合をみると、「自市」については、男性では65歳以上が85.5% (3,972人)と最も高く、次いで、60～64歳が71.2% (2,391人)、20～24歳が64.1% (1,015人)などとなっている。女性では、65歳以上が92.4% (2,734人)と最も高く、次いで、60～64歳が87.0% (2,014人)、55～59歳が85.6% (2,262人)などとなっている。

「他市区町村」についてみると、男性では15～19歳が40.8% (163人)と最も高く、次いで、35～39歳及び40～44歳が39.1% (1,300人及び1,517人)などとなっている。女性では、20～24歳が34.0% (470人)と最も高く、次いで、15～19歳が32.5% (111人)、25～29歳が31.6% (586人)などとなっている。

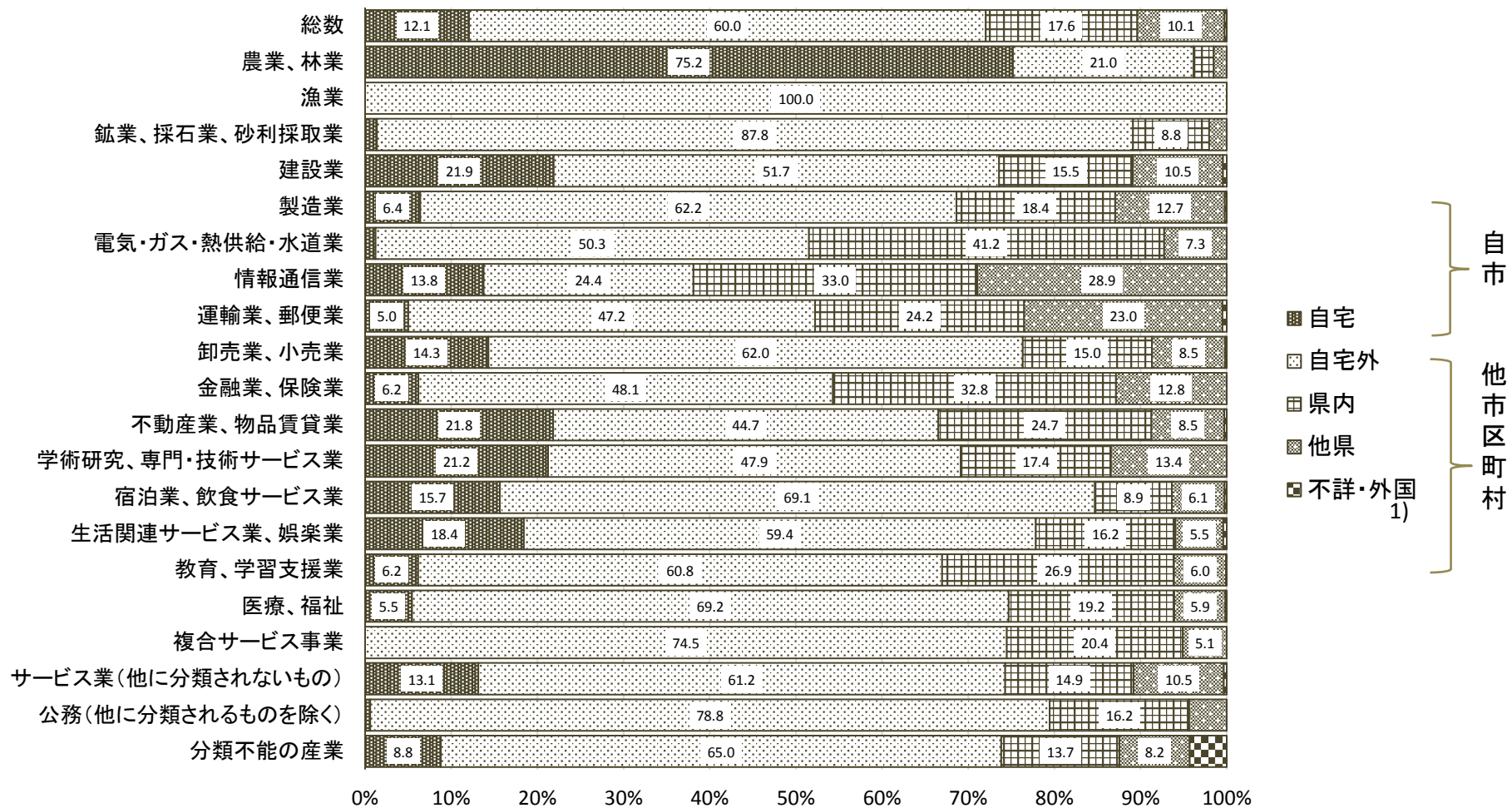


1) 従業地・通学地「他市区町村」のうちの「不詳・外国」 2) 従業地「不詳」を除いて算出している。

(→統計データ2)

3. 従業地別産業別就業者

産業大分類別15歳以上就業者に占める従業地別の割合をみると、「自市」は「漁業」が100.0%(1人)と最も高く、次いで、「農業、林業」が96.2%(1,527人)、「鉱業、採石業、砂利採取業」が89.1%(131人)などとなっている。次に、「他市区町村」についてみると、「情報通信業」が61.9%(216人)と最も高く、次いで、「電気・ガス・熱供給・水道業」が48.5%(80人)、「運輸業、郵便業」が47.8%(1,682人)などとなっている。



1) 従業地・通学地「他市区町村」のうちの「不詳・外国」
 2) 従業地「不詳」を除いて算出している。

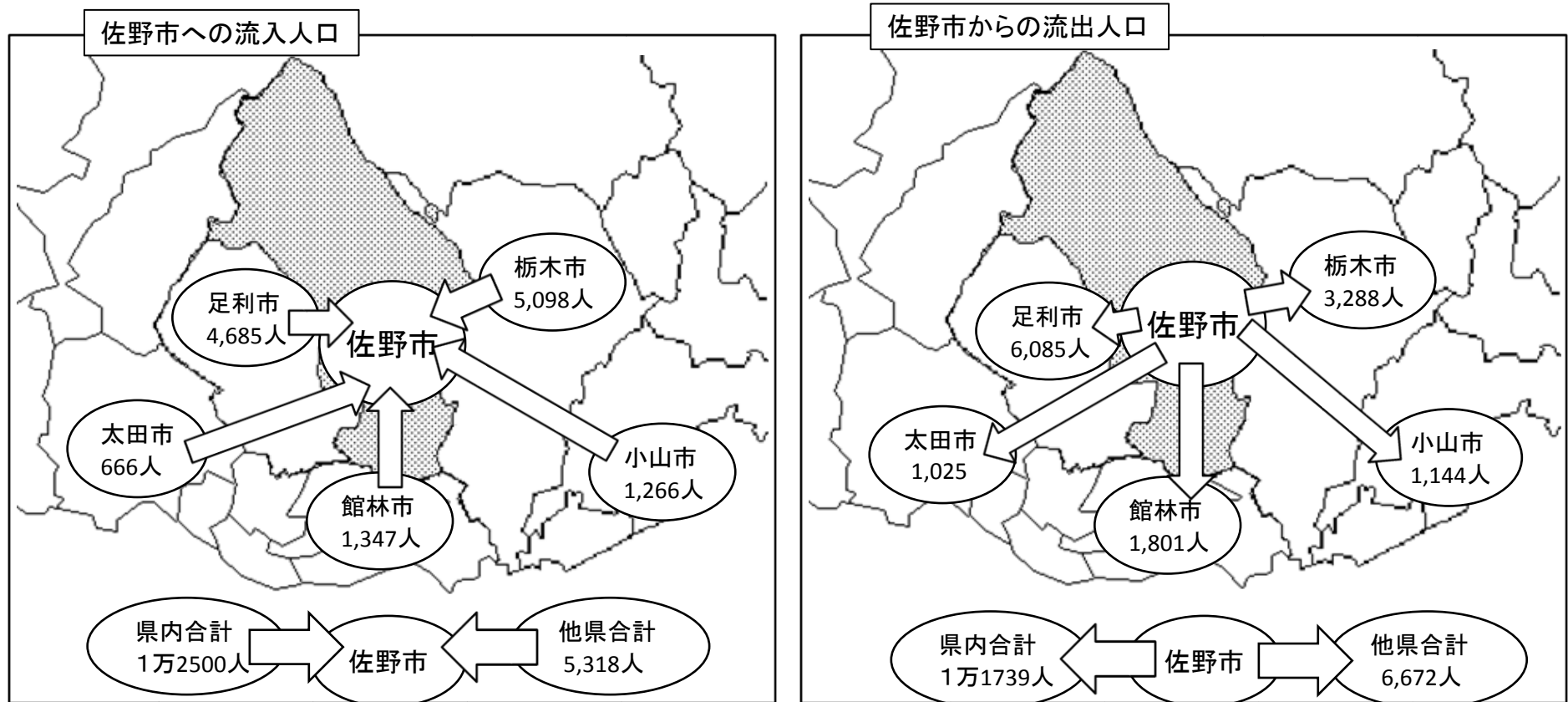
(→統計データ3)

4. 流入・流出口口

通勤・通学のため、他市区町村から佐野市に流入している人口（流入人口）は、1万7818人で、平成22年より886人（5.2%）増加している。流入人口を市区町村別にみると、栃木市からの流入人口が5,098人（流入人口のうち28.6%）と最も多く、次いで、足利市が4,685人（同26.3%）、館林市が1,347人（同7.6%）などとなっている。この3市で流入人口全体の6割以上を占めている。

通勤・通学のため、佐野市から他市区町村へ流出している人口（流出人口）は1万8411人¹⁾で、平成22年より1,427人（8.4%）増加している。

流出人口を市区町村別にみると、足利市への流出人口が6,085人（流出人口のうち33.1%）と最も多く、次いで、栃木市が3,288人（同17.9%）、館林市が1,801人（同9.8%）などとなっている。この3市で流出人口全体の6割以上を占めている。

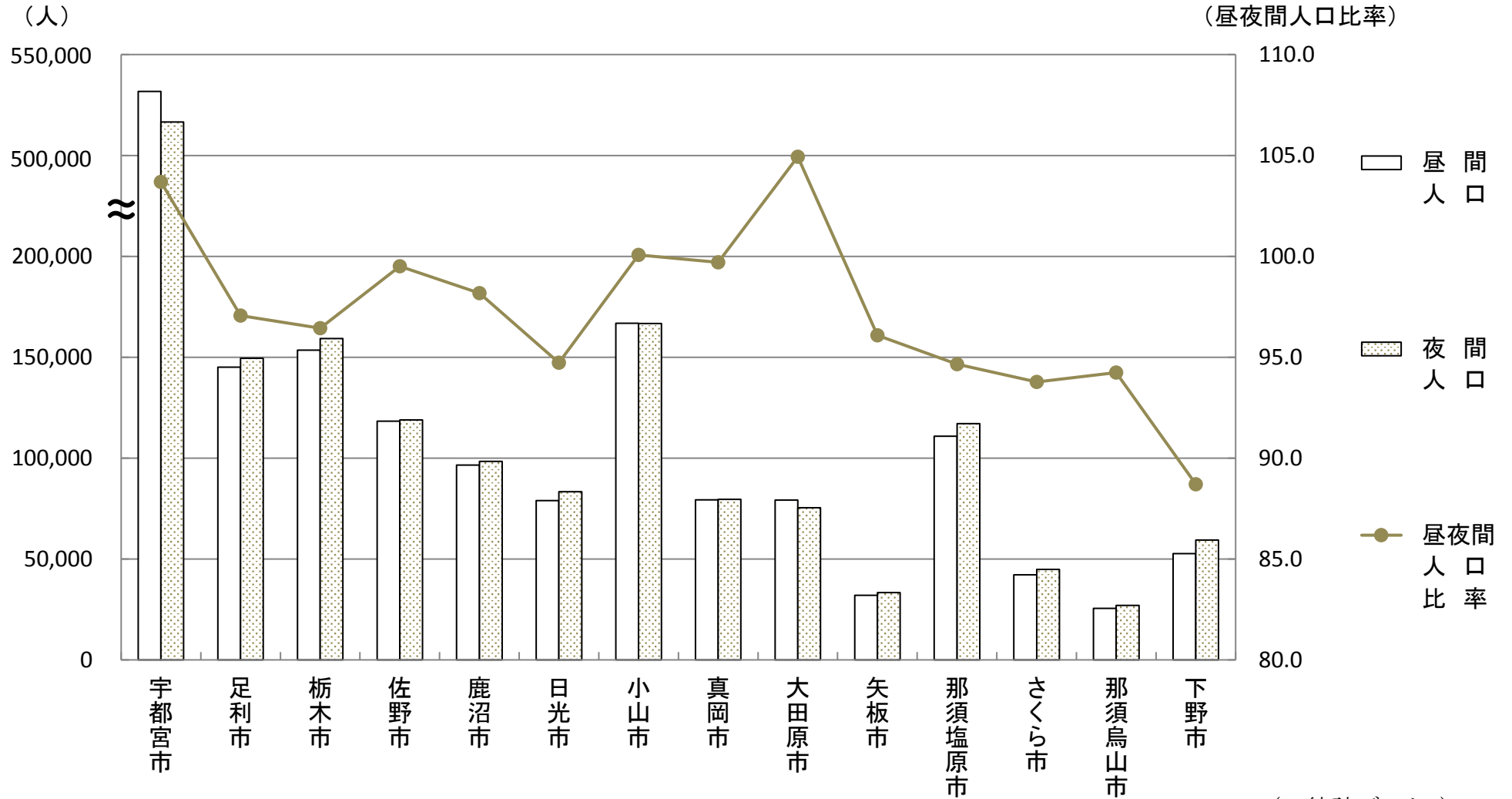


1) 従業地・通学地「不詳・外国」を除く。

(→統計データ4)

5. 昼夜間人口

県内14市部の昼夜間人口比率について比較してみると、大田原市が104.9と最も高く、次いで、宇都宮市が103.7、小山市が100.1などとなっている。佐野市の昼夜間人口比率は99.5であり、県内14市部中、第5位となっている。



(→統計データ5)

統計データ

1. 従業地・通学地別人口(佐野市・栃木県)

佐野市	実数(人)			割合(%)			ポイント差	
	平成27年	平成22年	平成17年	平成27年	平成22年	平成17年	22年～27年	17年～22年
常住人口(夜間人口) 1)	118,919	121,249	123,919	100.0	100.0	100.0	-	-
従業も通学もしていない	44,454	44,325	44,861	37.4	36.6	36.2	0.8	0.4
従業または通学をしている	70,260	72,748	78,162	59.1	60.0	63.1	△ 0.9	△ 3.1
自市	51,684	54,223	60,699	43.5	44.7	49.0	△ 1.3	△ 4.3
自宅	6,919	7,634	10,225	5.8	6.3	8.3	△ 0.5	△ 2.0
自宅外	44,765	46,589	50,474	37.6	38.4	40.7	△ 0.8	△ 2.3
他市区町村	18,576	18,525	17,463	15.6	15.3	14.1	0.3	1.2
県内	11,739	10,883	11,078	9.9	9.0	8.9	0.9	0.0
他県	6,672	6,101	6,385	5.6	5.0	5.2	0.6	△ 0.1
市区町村「不詳・外国」	165	1,541	-	0.1	1.3	-	△ 1.1	1.3
不詳 2)	4,205	4,176	896	3.5	3.4	0.7	0.1	2.7
(再掲)15歳以上自宅外 就業者・通学者 3)	55,510	56,097	58,299	46.7	46.3	47.0	0.4	△ 0.8
うち15歳以上就業者	58,152	58,918	62,580	100.0	100.0	100.0	-	-
自市	41,284	42,533	47,629	71.0	72.2	76.1	△ 1.2	△ 3.9
自宅	6,919	7,634	10,225	11.9	13.0	16.3	△ 1.1	△ 3.4
自宅外	34,365	34,899	37,404	59.1	59.2	59.8	△ 0.1	△ 0.5
他市区町村	16,026	15,985	14,951	27.6	27.1	23.9	0.4	3.2
県内	10,076	9,266	9,365	17.3	15.7	15.0	1.6	0.8
他県	5,801	5,387	5,586	10.0	9.1	8.9	0.8	0.2
市区町村「不詳・外国」	149	1,332	-	0.3	2.3	-	△ 2.0	2.3
不詳 4)	842	400	-	1.4	0.7	-	0.8	0.7
うち15歳以上通学者	5,199	5,235	5,944	100.0	100.0	100.0	-	-
自市	2,670	2,821	3,498	51.4	53.9	58.8	△ 2.5	△ 5.0
自宅	-	-	-	-	-	-	-	-
自宅外	2,670	2,821	3,498	51.4	53.9	58.8	△ 2.5	△ 5.0
他市区町村	2,449	2,392	2,446	47.1	45.7	41.2	1.4	4.5
県内	1,582	1,547	1,651	30.4	29.6	27.8	0.9	1.8
他県	858	705	795	16.5	13.5	13.4	3.0	0.1
市区町村「不詳」	9	140	-	0.2	2.7	-	△ 2.5	2.7
不詳 4)	80	22	-	1.5	0.4	-	1.1	0.4

栃木県 (参考)	実数(千人)			割合(%)			ポイント差	
	平成27年	平成22年	平成17年	平成27年	平成22年	平成17年	22年～27年	17年～22年
常住人口 1)	1,974	2,008	2,013	100.0	100.0	100.0	-	-
従業も通学もしていない	694	694	699	35.2	34.6	34.7	0.6	△ 0.2
従業または通学をしている	1,164	1,214	1,281	59.0	60.5	63.6	△ 1.5	△ 3.2
自市町	801	841	884	40.6	41.9	43.9	△ 1.3	△ 2.0
自宅	120	129	162	6.1	6.4	8.0	△ 0.3	△ 1.6
自宅外	681	712	722	34.5	35.5	35.9	△ 1.0	△ 0.4
他市区町村	363	373	397	18.4	18.6	19.7	△ 0.2	△ 1.1
県内	282	281	323	14.3	14.0	16.0	0.3	△ 2.1
他県	78	73	74	4.0	3.6	3.7	0.3	△ 0.0
市区町村「不詳・外国」	4	19	-	0.2	0.9	-	△ 0.7	0.9
不詳 2)	116	100	33	5.9	5.0	1.6	0.9	3.3
(再掲)15歳以上自宅外 就業者・通学者 3)	908	929	960	46.0	46.3	47.7	△ 0.3	△ 1.4
うち15歳以上就業者	964	977	1,017	100.0	100.0	100.0	-	-
自市町	619	639	670	64.2	65.4	65.9	△ 1.2	△ 0.5
自宅	120	129	162	12.4	13.2	15.9	△ 0.8	△ 2.7
自宅外	499	510	508	51.8	52.2	50.0	△ 0.4	2.2
他市区町村	320	327	347	33.2	33.5	34.1	△ 0.3	△ 0.7
県内	250	248	284	25.9	25.4	27.9	0.5	△ 2.5
他県	66	62	63	6.8	6.3	6.2	0.5	0.2
市区町村「不詳・外国」	3	17	-	0.3	1.7	-	△ 1.4	1.7
不詳 4)	24	11	-	2.5	1.1	-	1.4	1.1
うち15歳以上通学者	91	92	105	100.0	100.0	100.0	-	-
自市町	48	48	56	52.7	52.2	53.3	0.6	△ 1.2
自宅	-	-	-	-	-	-	-	-
自宅外	48	48	56	52.7	52.2	53.3	0.6	△ 1.2
他市区町村	41	43	49	45.1	46.7	46.7	△ 1.7	0.1
県内	30	31	38	33.0	33.7	36.2	△ 0.7	△ 2.5
他県	11	10	11	12.1	10.9	10.5	1.2	0.4
市区町村「不詳」	0	2	-	0.0	2.2	-	△ 2.2	2.2
不詳 4)	2	1	-	2.2	1.1	-	1.1	1.1

1) 労働力状態「不詳」を含む。

2) 平成27年・22年については、労働力状態及び従業地・通学地の「不詳」。平成17年については、労働力状態の「不詳」。

3) 従業地・通学地「不詳」を除く。

4) 従業地・通学地の「不詳」。

2. 従業地、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上就業者数

区分	実数(人)									割合(%) 1)							
	総数	各市	自宅	自宅外	他市区 町 村	県内	他県	市区町村 「不詳・外国」	従業地 「不詳」	総数	各市	自宅	自宅外	他市区 町 村	県内	他県	市区町村 「不詳・外国」
総数	58,152	41,284	6,919	34,365	16,026	10,076	5,801	149	842	100.0	72.0	12.1	60.0	28.0	17.6	10.1	0.3
15～19歳	751	468	8	460	274	184	88	2	9	100.0	63.1	1.1	62.0	36.9	24.8	11.9	0.3
20～24歳	3,053	1,927	47	1,880	1,039	690	342	7	87	100.0	65.0	1.6	63.4	35.0	23.3	11.5	0.2
25～29歳	4,378	2,752	123	2,629	1,534	1,014	500	20	92	100.0	64.2	2.9	61.3	35.8	23.7	11.7	0.5
30～34歳	5,185	3,389	207	3,182	1,705	1,094	592	19	91	100.0	66.5	4.1	62.5	33.5	21.5	11.6	0.4
35～39歳	5,966	3,988	322	3,666	1,899	1,225	664	10	79	100.0	67.7	5.5	62.3	32.3	20.8	11.3	0.2
40～44歳	6,888	4,668	492	4,176	2,134	1,319	796	19	86	100.0	68.6	7.2	61.4	31.4	19.4	11.7	0.3
45～49歳	6,290	4,366	480	3,886	1,851	1,127	710	14	73	100.0	70.2	7.7	62.5	29.8	18.1	11.4	0.2
50～54歳	6,069	4,249	592	3,657	1,752	1,076	662	14	68	100.0	70.8	9.9	60.9	29.2	17.9	11.0	0.2
55～59歳	6,114	4,366	709	3,657	1,677	977	685	15	71	100.0	72.2	11.7	60.5	27.8	16.2	11.3	0.2
60～64歳	5,736	4,405	951	3,454	1,266	789	466	11	65	100.0	77.7	16.8	60.9	22.3	13.9	8.2	0.2
65歳以上	7,722	6,706	2,988	3,718	895	581	296	18	121	100.0	88.2	39.3	48.9	11.8	7.6	3.9	0.2
男	33,320	21,603	3,979	17,624	11,212	6,642	4,463	107	505	100.0	65.8	12.1	53.7	34.2	20.2	13.6	0.3
15～19歳	405	237	4	233	163	106	56	1	5	100.0	59.3	1.0	58.3	40.8	26.5	14.0	0.3
20～24歳	1,640	1,015	28	987	569	379	187	3	56	100.0	64.1	1.8	62.3	35.9	23.9	11.8	0.2
25～29歳	2,491	1,482	74	1,408	948	609	327	12	61	100.0	61.0	3.0	57.9	39.0	25.1	13.5	0.5
30～34歳	3,111	1,882	126	1,756	1,170	707	447	16	59	100.0	61.7	4.1	57.5	38.3	23.2	14.6	0.5
35～39歳	3,370	2,021	181	1,840	1,300	815	478	7	49	100.0	60.9	5.5	55.4	39.1	24.5	14.4	0.2
40～44歳	3,928	2,365	288	2,077	1,517	878	623	16	46	100.0	60.9	7.4	53.5	39.1	22.6	16.0	0.4
45～49歳	3,492	2,100	278	1,822	1,345	756	579	10	47	100.0	61.0	8.1	52.9	39.0	21.9	16.8	0.3
50～54歳	3,340	2,034	350	1,684	1,269	706	551	12	37	100.0	61.6	10.6	51.0	38.4	21.4	16.7	0.4
55～59歳	3,440	2,104	395	1,709	1,295	703	580	12	41	100.0	61.9	11.6	50.3	38.1	20.7	17.1	0.4
60～64歳	3,393	2,391	548	1,843	965	570	389	6	37	100.0	71.2	16.3	54.9	28.8	17.0	11.6	0.2
65歳以上	4,710	3,972	1,707	2,265	671	413	246	12	67	100.0	85.5	36.8	48.8	14.5	8.9	5.3	0.3
女	24,832	19,681	2,940	16,741	4,814	3,434	1,338	42	337	100.0	80.3	12.0	68.3	19.7	14.0	5.5	0.2
15～19歳	346	231	4	227	111	78	32	1	4	100.0	67.5	1.2	66.4	32.5	22.8	9.4	0.3
20～24歳	1,413	912	19	893	470	311	155	4	31	100.0	66.0	1.4	64.6	34.0	22.5	11.2	0.3
25～29歳	1,887	1,270	49	1,221	586	405	173	8	31	100.0	68.4	2.6	65.8	31.6	21.8	9.3	0.4
30～34歳	2,074	1,507	81	1,426	535	387	145	3	32	100.0	73.8	4.0	69.8	26.2	19.0	7.1	0.1
35～39歳	2,596	1,967	141	1,826	599	410	186	3	30	100.0	76.7	5.5	71.2	23.3	16.0	7.2	0.1
40～44歳	2,960	2,303	204	2,099	617	441	173	3	40	100.0	78.9	7.0	71.9	21.1	15.1	5.9	0.1
45～49歳	2,798	2,266	202	2,064	506	371	131	4	26	100.0	81.7	7.3	74.5	18.3	13.4	4.7	0.1
50～54歳	2,729	2,215	242	1,973	483	370	111	2	31	100.0	82.1	9.0	73.1	17.9	13.7	4.1	0.1
55～59歳	2,674	2,262	314	1,948	382	274	105	3	30	100.0	85.6	11.9	73.7	14.4	10.4	4.0	0.1
60～64歳	2,343	2,014	403	1,611	301	219	77	5	28	100.0	87.0	17.4	69.6	13.0	9.5	3.3	0.2
65歳以上	3,012	2,734	1,281	1,453	224	168	50	6	54	100.0	92.4	43.3	49.1	7.6	5.7	1.7	0.2

1) 従業地「不詳」を除いて算出している。

3. 従業地、産業大分類別15歳以上就業者数

産業大分類	実数(人)										割合(%) 1)							
	総数	自市			他市区町村				従業地 「不詳」	総数	自市			他市区町村				
		自宅	自宅外		県内	他県	市区町村 「不詳・外国」	自宅			自宅外		県内	他県	市区町村 「不詳・外国」			
総数	58,152	41,284	6,919	34,365	16,026	10,076	5,801	149	842	100.0	72.0	12.1	60.0	28.0	17.6	10.1	0.3	
A 農業、林業 (うち農業)	1,588	1,527	1,194	333	61	37	24	-	-	100.0	96.2	75.2	21.0	3.8	2.3	1.5	-	
B 漁業	1	1	-	1	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	
C 鉱業、採石業、砂利採取業	147	131	2	129	16	13	3	-	-	100.0	89.1	1.4	87.8	10.9	8.8	2.0	-	
D 建設業	3,940	2,876	856	2,020	1,033	607	409	17	31	100.0	73.6	21.9	51.7	26.4	15.5	10.5	0.4	
E 製造業	16,656	11,380	1,063	10,317	5,203	3,056	2,109	38	73	100.0	68.6	6.4	62.2	31.4	18.4	12.7	0.2	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	166	85	2	83	80	68	12	-	1	100.0	51.5	1.2	50.3	48.5	41.2	7.3	-	
G 情報通信業	349	133	48	85	216	115	101	-	-	100.0	38.1	13.8	24.4	61.9	33.0	28.9	-	
H 運輸業、郵便業	3,542	1,840	177	1,663	1,682	854	811	17	20	100.0	52.2	5.0	47.2	47.8	24.2	23.0	0.5	
I 卸売業、小売業	9,375	7,118	1,336	5,782	2,208	1,398	793	17	49	100.0	76.3	14.3	62.0	23.7	15.0	8.5	0.2	
J 金融業、保険業	829	448	51	397	377	271	106	-	4	100.0	54.3	6.2	48.1	45.7	32.8	12.8	-	
K 不動産業、物品賃貸業	760	503	165	338	253	187	64	2	4	100.0	66.5	21.8	44.7	33.5	24.7	8.5	0.3	
L 学術研究、専門・技術サービス業	1,106	762	234	528	340	192	148	-	4	100.0	69.1	21.2	47.9	30.9	17.4	13.4	-	
M 宿泊業、飲食サービス業	3,091	2,603	481	2,122	470	274	188	8	18	100.0	84.7	15.7	69.1	15.3	8.9	6.1	0.3	
N 生活関連サービス業、娯楽業	2,501	1,936	458	1,478	551	403	138	10	14	100.0	77.8	18.4	59.4	22.2	16.2	5.5	0.4	
O 教育、学習支援業	2,358	1,576	145	1,431	777	633	142	2	5	100.0	67.0	6.2	60.8	33.0	26.9	6.0	0.1	
P 医療、福祉	6,153	4,564	333	4,231	1,546	1,175	361	10	43	100.0	74.7	5.5	69.2	25.3	19.2	5.9	0.2	
Q 複合サービス事業	590	438	-	438	150	120	30	-	2	100.0	74.5	-	74.5	25.5	20.4	5.1	-	
R サービス業(他に分類されないもの)	2,480	1,832	324	1,508	634	367	259	8	14	100.0	74.3	13.1	61.2	25.7	14.9	10.5	0.3	
S 公務(他に分類されるものを除く)	1,496	1,187	9	1,178	307	242	65	-	2	100.0	79.5	0.6	78.8	20.5	16.2	4.4	-	
T 分類不能の産業	1,024	344	41	303	122	64	38	20	558	100.0	73.8	8.8	65.0	26.2	13.7	8.2	4.3	
(再掲)																		
第1次産業(A~B)	1,589	1,528	1,194	334	61	37	24	-	-	100.0	96.2	75.1	21.0	3.8	2.3	1.5	-	
第2次産業(C~E)	20,743	14,387	1,921	12,466	6,252	3,676	2,521	55	104	100.0	69.7	9.3	60.4	30.3	17.8	12.2	0.3	
第3次産業(F~S)	34,796	25,025	3,763	21,262	9,591	6,299	3,218	74	180	100.0	72.3	10.9	61.4	27.7	18.2	9.3	0.2	

1) 従業地「不詳」を除いて算出している。

4. 流入・流出人口(平成27年・22年)

区分	流入・流出人口(人)		割合(%)		増減数(人)	増減率(%)
	平成27年	平成22年	平成27年	平成22年	22～27年	22～27年
佐野市への流入人口	17,818	16,932	100.0	100.0	886	5.2
県内	12,500	11,839	70.2	69.9	661	5.6
宇都宮市	456	383	2.6	2.3	73	19.1
足利市	4,685	4,388	26.3	25.9	297	6.8
栃木市	5,098	3,311	28.6	19.6	1,787	54.0
小山市	1,266	1,103	7.1	6.5	163	14.8
岩舟町 2)	-	1,757	-	10.4	-	-
その他の市町	995	897	5.6	5.3	98	10.9
他県	5,318	5,093	29.8	30.1	225	4.4
茨城県	485	486	2.7	2.9	△1	△0.2
古河市	217	235	1.2	1.4	△18	△7.7
その他の市町村	268	251	1.5	1.5	17	6.8
群馬県	3,193	3,011	17.9	17.8	182	6.0
太田市	666	566	3.7	3.3	100	17.7
館林市	1,347	1,293	7.6	7.6	54	4.2
板倉町	238	260	1.3	1.5	△22	△8.5
その他の市町村	942	892	5.3	5.3	50	5.6
埼玉県	1,263	1,328	7.1	7.8	△65	△4.9
加須市	226	247	1.3	1.5	△21	△8.5
その他の市町村	1,037	1,081	5.8	6.4	△44	△4.1
その他の都道府県	377	268	2.1	1.6	109	40.7
佐野市からの流出人口 1)	18,411	16,984	100.0	100.0	1,427	8.4
県内	11,739	10,883	63.8	64.1	856	7.9
宇都宮市	669	719	3.6	4.2	△50	△7.0
足利市	6,085	5,487	33.1	32.3	598	10.9
栃木市	3,288	2,404	17.9	14.2	884	36.8
鹿沼市	146	138	0.8	0.8	8	5.8
小山市	1,144	1,070	6.2	6.3	74	6.9
岩舟町 2)	-	677	-	4.0	-	-
その他の市町	407	388	2.2	2.3	19	4.9
他県	6,672	6,101	36.2	35.9	571	9.4
群馬県	4,417	4,087	24.0	24.1	330	8.1
桐生市	197	168	1.1	1.0	29	17.3
太田市	1,025	897	5.6	5.3	128	14.3
館林市	1,801	1,699	9.8	10.0	102	6.0
板倉町	257	209	1.4	1.2	48	23.0
大泉町	180	244	1.0	1.4	△64	△26.2
邑楽町	356	364	1.9	2.1	△8	△2.2
その他の市町村	601	506	3.3	3.0	95	18.8
その他の都道府県	2,255	2,014	12.2	11.9	241	12.0

1) 従業地・通学地「不詳・外国」を除く。 2) 平成24年4月5日栃木市に編入合併したため廃止。

5. 昼夜間人口(県内市町比較)

区分	従業地による人口(昼間人口) (a)	常住地による人口(夜間人口) (b)	昼夜間人口比率 (a)/(b)*100		ポイント差 22年～27年
			平成27年	平成22年	
栃木県	1,955,198	1,974,255	99.0	99.1	△0.1
14市部					
宇都宮市	537,708	518,594	103.7	104.6	△0.9
足利市	145,052	149,452	97.1	97.1	△0.1
栃木市	153,545	159,211	96.4	96.6	△0.1
佐野市	118,326	118,919	99.5	100.0	△0.5
鹿沼市	96,580	98,374	98.2	97.6	0.6
日光市	78,985	83,386	94.7	95.2	△0.5
小山市	166,882	166,760	100.1	101.1	△1.0
真岡市	79,300	79,539	99.7	100.5	△0.8
大田原市	79,182	75,457	104.9	105.5	△0.6
矢板市	32,048	33,354	96.1	98.9	△2.8
那須塩原市	110,886	117,146	94.7	95.1	△0.4
さくら市	42,104	44,901	93.8	93.5	0.3
那須烏山市	25,489	27,047	94.2	92.8	1.4
下野市	52,720	59,431	88.7	90.7	△2.0
市部計	1,718,807	1,731,571	99.3	99.8	△0.6
河内郡					
上三川町	31,233	31,046	100.6	101.0	△0.4
計	31,233	31,046	100.6	101.0	△0.4
芳賀郡					
益子町	19,166	23,281	82.3	83.3	△0.9
茂木町	11,640	13,188	88.3	87.7	0.5
貝町	10,316	11,720	88.0	85.9	2.1
芳賀町	29,451	15,189	193.9	180.1	13.8
計	70,573	63,378	111.4	107.7	3.6
下都賀郡					
壬生町	36,822	39,951	92.2	90.4	1.7
野木町	21,362	25,292	84.5	80.3	4.1
岩舟町 1)	-	-	-	84.4	-
計	58,184	65,243	89.2	86.0	3.2
塩谷郡					
塩谷町	9,547	11,495	83.1	82.7	0.3
高根沢町	25,226	29,639	85.1	82.9	2.2
計	34,773	41,134	84.5	82.9	1.7
那須郡					
那須町	26,309	24,919	105.6	104.0	1.6
那珂川町	15,319	16,964	90.3	88.5	1.8
計	41,628	41,883	99.4	97.6	1.8
郡部計	236,391	242,684	97.4	94.6	2.8

1) 平成24年4月5日栃木市に編入合併したため廃止。

~~~~~  
平成27年 国勢調査の概要

(従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果)

平成30年 3月

編集 佐野市 総合政策部

政策調整課 統計係

Tel 0283-20-3001

Fax 0283-21-5120  
~~~~~